



電気学会 IEEJ プロフェッショナル アクションレポート  
2008年8月・第7号

IEEJ プロフェッショナル・ニュース

ニュース1. IEEJ プロフェッショナル第3回懇談会 (メモ)

1. 開催日時 : 平成20年6月17日14時20分～18時
2. 場所 : マイウエイテクノセミナー室
3. 出席者 : 17名
4. 議事
  4. 1 マイウエイ・テクノサービス (株) 紹介  
仲野社長より、マイウエイ・テクノサービス (株) の紹介があった。
    - (1) 技術セミナーの企画・運営を行っている。年間250人位研修している。パワーエレクトロニクス技術に特化している。ものづくりも行っている。
    - (2) 「PED」「モータデザインエンジニアリング」等技術情報誌を発行している。
    - (3) ニーズは現場でのトラブル、新入社員教育等である。
    - (4) 今までの取り組みは、技術コンサルタントの仲介や技術セミナー講師の依頼である。一緒に設計してくれる人が求められている。翻訳は電源分野のみで、価格競争が激しい。
    - (5) これからの取り組みはWEBセミナー・書籍連動型動画コンテンツや電気塾がある。文章力向上はニーズがあり、メールのやりとりでの指導の可能性はある (例週2回、1年間)。電気塾は数学の公文塾のようなものを想定している。小学校5年生以下で体験させる。遊びの世界をどう作るか。
  4. 2 小学校理科支援員等配置事業の概要 (千葉県の場合)  
小学校理科支援員等配置事業 (SCOT:サイエンス・コラボ・ティーチャー) の概要 (千葉県の例) について説明があった。平成18年度に石川県、兵庫県、千葉県で試行的事業として始められ、平成19年度は全国的事業として実施された。今年の前期分の登録者は38名 (うち千葉県技術士会21名) である。(植田)
  4. 3 兵庫県理科支援員等配置事業 (三木市の例)  
兵庫県理科支援員等配置事業 (三木市の例・小林IEEJプロフェッショナル実施) の紹介があった。(植田)
  4. 4 平成20年度産業応用部門大会前の体験学習 (子供理科教室) でのサポート依頼  
平成20年度産業応用部門大会前の8月25日 (月) ～26日 (火) に行われる体験学習 (子供理科教室) でのサポート依頼が来ていると紹介があった。4名が必要であり、応募して欲しい。(深尾)
  4. 5 IEEJプロフェッショナル事業の目的、IEEJプロ懇談会の位置づけ  
IEEJプロフェッショナル事業の目的、IEEJプロ懇談会の位置づけについて質疑応答があった。



## ニュース 2. IEEJプロフェッショナル第4回懇談会（メモ）

1. 開催日時 平成20年7月16日15時～17時15分
2. 場所 電気学会会議室
3. 出席者 18名
4. 講演 柴崎一郎氏  
「研究開発における異業種、違和感体験の効用と教訓（ホール素子開発の体験に学ぶ）」
5. 議事
  5. 1 IEEJプロフェッショナル懇談会運営骨子  
IEEJプロフェッショナル懇談会運営骨子案について伊藤氏より説明があり、質疑応答の後、基本的に承認されたが、次回以降も会員相互で納得がゆくまで議論をする。
  5. 2 懇談会運営体制  
IEEJプロフェッショナル懇談会運営については下記のとおりで承認された。  
主査 小山 徹、副主査 深川裕正  
幹事長 伊藤二郎（会計担当兼務）  
幹事 武子雅一、大島正明、須田能充、持永芳文、関井康雄、植田正紀、三上亘
  5. 3 プロジェクトの進捗状況の報告  
武蔵村山市理科教育支援、国立科学博物館、産業応用部門全国大会前の体験学習でのサポート等について報告があった。
  5. 4 IEEJプロフェッショナル名簿（メーリングリストで自己紹介された方々のみ）の紹介があり、記載されていなかった出席者の追加が行われた。修正された名簿は後日メール送信される。

## ニュース 3. IEEJプロフェッショナル第5回懇談会メモ

1. 開催日時：平成20年8月19日14時～17時10分
2. 場所：東京都立産業技術センター西が丘本部会議室
3. 出席者：15名
4. 見学会：東京都立産業技術センター西が丘本部  
残響室、医療福祉、雷インパルス発生装置、CAD/CAE等見学
5. 産技研メンバーと意見交換
  - (1) 職員286人、年間予算50億円
  - (2) エンジニアリングアドバイザー制度があり、年2回募集している。  
東京都立産業技術センターでは、プロフェッショナルの本制度への登録を認可した。登録に当たっては、センターの推薦状が必要であるが、プロフェッショナルには推薦状は発行する。申込書は追ってメーリングリストで配布する。



- (3) 中小企業のニーズと大学のシーズを結びつけている。昨年は19件でなかなか共同研究までいかない。
- (4) 12月4日(木) 連携セミナー講演テーマ  
柴崎一郎「研究開発における異業種、違和感体験の効用」  
深尾 正「パワーエレ関係」

## 6. 議事

### 6. 1 プロジェクトの進捗状況報告

- (1) 7月11日「EMCとノイズ対策の基礎知識」の演題(日刊工業新聞社主催)でセミナー講師を行った。(大島)
- (2) 10月末~11月に浜松総合センターでパワーエレクトロニクスの研修が行われる。4名のIEEJプロフェッショナルが対応する。(深尾)
- (3) 武蔵村山市理科教育支援については引き続き9月に行われる。(武子)
- (4) 夏休み期間中の国立科学博物館における対応はできている。(武子)

## 事務局からのお知らせ

IEEJプロフェッショナルに役に立つセミナー情報や大学・学校・教育委員会などでIEEJプロフェッショナルの人たちが活躍できるお話がありましたらお知らせ下さい。

連絡先：社団法人電気学会 技術者教育課：吉澤 純一

E-mail : yoshizawa@iee.or.jp 電話 : 03-3221-3710